

12月 ブルゴーニュ大学 報告書

国際文化学科3年 高橋凜

12月に入ると街中がクリスマスモードになり、私たちの街 Dijon でもクリスマスマーケットがにぎわっています。行くたびにホットチョコレートやホットワインを買ってしまいます。食べ物以外にも、アクセサリーやキャンドル、雑貨を売っているお店もあって、見るだけで浮かれた気持ちになれます。そんな Dijon のクリスマスマーケットも好きなのですが、今月は学校の遠足でアルザス地方の Colmar と Kaysersberg のクリスマスマーケットにも行ってきました。

Colmar は「ハウルの動く城」のモデルになったところでもあって、街並みがとてもきれいで感動しました。自由時間が少なかったのと、たくさんの方がいたのとで、ゆっくり見ることはできませんでしたがおいしいお昼ご飯を食べられたのでよかったです。

そのあとに行った Kaysersberg では夕方からライトが点灯してとても綺麗でした。



クリスマス

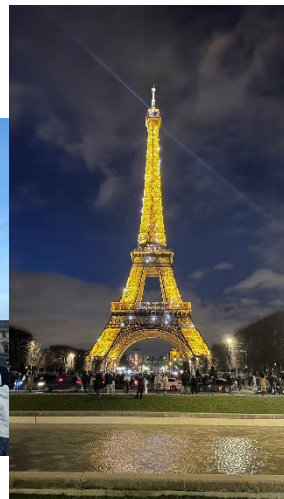
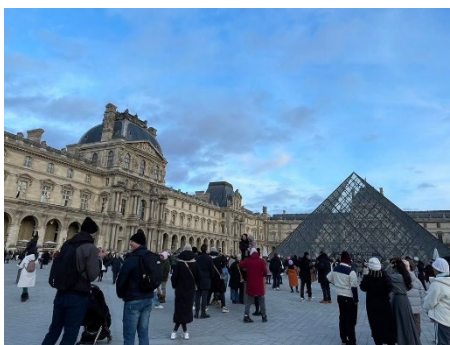
レストランなどのお店は閉まっているところが多く、私たちは寮でクリスマスを過ごしました。近くのパン屋さん（フランスではどこも、パン屋さんとパティスリーはセットになっています。）でブッシュドノエルも買いました。これはフランスの伝統的なケーキなんだそうです。でも、見た目は日本でよく見るものと少し違いますよね？ほかにもいろんな種類があったので、小さいバージョンを買って味見もしました。とてもおいしかったです。

クラスでも、すこし早めのクリスマスパーティーをしました。みんなが持ち寄ってきた食べ物も、とてもおいしかったです。



パリ旅行

12月の終わりにパリへきました。ルーブル美術館をはじめとした様々な美術館や、ヴェルサイユ宮殿など、いろいろなところを回ってきました。そして、それらには入場のためのチケットが必要なのですが、ヨーロッパの学生だとそれが無料で入ることができます。とてもありがたい制度です。今回の旅行で一番感動したのは、ヴェルサイユ宮殿です。クラスのフランス人の先生も、ヴェルサイユ宮殿が一番のお気に入りのお城だと言っていました。世界史の教科書で見たところを実際に見て、とても感動しました。



そして年末年始には、パリでシェフをしている、私の両親の友達が住んでいて、家に招待してもらいました。さすが3つ星シェフです。彼の料理はどれもとてもおいしかったです。そのあとビストロやカフェにも連れて行ってもらい、楽しい時間を過ごすことができました。初めて、エスカルゴやタルタル（牛肉のユッケみたいなもの）などに挑戦しましたが、どれも絶品でした。



まだまだ書き足りないのですが、とても楽しいバカンスを過ごすことができました。1月には最終テストがあるので、勉強も頑張りたいと思います。